

## KIT 男女共同参画推進センター通信

### オープンキャンパス 2020

#### 「女子高校生のためのリケジョ（理系女子）講座」紹介動画を公開しました。

KIT 男女共同参画推進センターでは、毎年夏に開催される本学のオープンキャンパスにあわせて「女子高校生のためのリケジョ講座」を開催し、本学に在籍する女子学生が、オープンキャンパスに訪れる女子中高生に理系分野への大学進学について紹介してきました。2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オープンキャンパス全体がオンライン開催となったため、例年は対面で語っていた体験談や理系大学への進学のきっかけを語る機会についても、動画及び資料にまとめた上で紹介することとなりました。

今回、資料作成により協力してくださった方は、次の4名です。

#### <リケジョ講座 紹介資料を作成してくださった方>

- 岩手 楓さん（大学院生・応用生物学専攻）
- 原 瑠華さん（学部生・生体分子応用化学課程）
- 太田 千尋さん（大学院生・情報工学専攻）
- 宮本 結衣さん（大学院生・デザイン専攻）

4名から提供された資料には、理系分野に進もうと考えたきっかけ、京都工芸繊維大学のよいところ、現在の研究室の雰囲気など学業面のことだけでなく、サークル活動やアルバイトなど大学生活に関することも紹介されています。動画は、現在も本学ホームページで公開しておりますので、本学または理系の大学への進学をお考えの方に、ぜひご紹介ください。

URL：[https://www.kit.ac.jp/ouw-index/oc2020/oc2020\\_data/](https://www.kit.ac.jp/ouw-index/oc2020/oc2020_data/)



#### 「男女共同参画意識調査」を実施しました。

KIT 男女共同参画推進センターでは、本学の教職員や学生・関係者の方等にとって、さらに働きやすく学びやすい環境づくりに資することを目的として、本学の全構成員を対象とした意識調査（アンケート）を行いました。

#### <今回調査の概要>

実施期間：2020年11月30日～12月11日

回答者数：104名 回答者の概要 男性61名・女性42名・未回答1名  
教員44名・職員（事務・技術）59名・研究員1名

回答者からは「研究支援員制度が利用できてよかった」、「制度としては働きやすい職場である」など取り組みを評価する意見がある一方、「育児等で休業する方の代わりが補充されないので、周囲の負担が増える」、「各種支援に関する情報が入手しにくい」などのご意見も寄せられました。

2013年度にも同様の調査を行っておりますが、前回調査と比較すると、在宅勤務や柔軟な働き方を求める回答の割合が高くなりました。本学でも、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置の一環として、教職員の多くが、在宅勤務や時差出勤を経験することとなりました。従来とは異なる働き方により、求められる支援も変わっていきますが、センターとして教職員のニーズに応じて対応していけるよう努めてまいります。

なお、調査の詳細については、センターのホームページに掲載しております。

URL：<https://www.sankaku.kit.ac.jp/>

# 仕事と生活の両立支援事業

## <研究支援員制度>

妊娠・出産・育児や介護などライフイベント期にある女性研究者等の研究活動を支援するため、大学院生等を研究支援員として配置することによって、ライフイベント期における研究活動の継続・進展を図る本学の制度です。男性研究者も利用できます。

本学の常勤研究者であって、以下に掲げるいずれかの項目を満たしている方。

- ・妊娠中の女性研究者、または妊娠中の配偶者（研究職に限る）を有する男性研究者
- ・女性研究者、または配偶者（研究職に限る）を有する男性研究者で、小学校6年生までの子を養育中の方
- ・女性研究者、または配偶者（研究職に限る）を有する男性研究者で、区市町村から要介護の認定を受けている親族（同居、別居は問わない）を介護している方
- ・その他、上記に準ずる理由により研究活動を行う時間が確保できない方

令和2年度（前期・後期）利用状況

（令和3年2月現在）

	利用教員数	利用事由
前期	14名（女性11名・男性3名）	育児11名・介護3名
後期	15名（女性12名・男性3名）	育児11名・介護4名

## <育児支援>「京都テルサ保育園」共同利用案内

本学は、京都府男女共同参画センターが運営する「京都テルサ保育園」と共同利用契約を結んでいます。本学教職員の方は、従業員枠として定員に空きがあれば、随時、利用（入園）することができます。

- ・対象 0歳児、1歳児、2歳児

※詳しい内容は、KIT男女共同参画推進センターへお問い合わせください。

## <育児支援>ベビーシッター育児支援事業

本学では教職員を対象に、国（内閣府）が委託し、公益社団法人全国保育サービス協会が行っているベビーシッター育児支援事業によるベビーシッター費用の一部補助（割引券）を行っています。

※ご利用については、KIT男女共同参画推進センターへお問い合わせください。

## センター参考図書

介護や家族ケア、認知症に関する図書をご紹介します。センターでご覧いただけます。また、本学教職員の方に貸出しています。貸出をご希望の方はセンターにご連絡ください。

- ・「マンガでわかる 無理をしない介護『はじめての家族介護』」（福辺節子・代居真知子 誠文堂新光社 2019年）
- ・「認知症になった家族との暮らしかた よくある『困りごと』への対応がわかる」（認知症の人と家族の会・ナツメ社 2018年）
- ・「家族のためのユマニチュード “その人らしさ”を取り戻す、優しい認知症ケア」（イブ・ジネスト・本田美和子他 誠文堂新光社 2018年）
- ・「これで安心！入院・介護のお金 知らないとお金を損をする48のこと」（畠中雅子他・技術評論社 2018年） など

～応援します！研究と生活の両立～ ◇◇京都工芸繊維大学 KIT男女共同参画推進センター◇◇

住 所 〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町

Eメール [sankaku@kit.ac.jp](mailto:sankaku@kit.ac.jp) ホームページ <https://www.sankaku.kit.ac.jp/>